



どうなっとうと？ 一般質問

3月議会では、個人質問と会派代表質問を行い、議長を除く全議員が質問をしました。

代表質問では、市長の施政方針の構成に基づいて質問項目を挙げています。



会派を代表して問う 代表質問

代表質問 質問項目一覧表

会派 質問議員名	施政方針の該当箇所 (◎=掲載項目 ○=その他の質問項目)	掲載面
未来のまち 木村 彰人	◎国・県・国内外自治体との連携の推進 ○冒頭フレーズ ○【成長戦略】構想 ○戦略的まちづくりの推進 ○中学校完全給食実現に向けた取組	47ページ
公明党 小畠 真由美	◎【行財政改革戦略】構想 ○【移住定住戦略】構想 ○保育所へのICT導入推進	48ページ
新風 船越 隆之	◎全世代交流型施設の検討 ○中心市街地の活性化検討	
宰光 入江 寿	◎地場みやげ産業の創出 ○小・中学校大型提示装置整備 ○安心安全のまちづくり街路灯整備工事 ○交通体系の構築検討 ○地球温暖化対策の推進	49ページ
太宰府市民の声 橋本 健	◎中学校完全給食実現に向けた取組 ○高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の拡充 ○市制施行40周年記念式典 ○諸団体の強化、再編、補助金等改革	
令和宰光 宮原 伸一	◎安心安全のまちづくり道路改良工事 ○企業誘致、起業・創業支援の推進 ○保育所施設整備の推進 ○交通体系の構築検討 ○地球温暖化対策の推進	50ページ

②市内の交通体系を、自動車、自転車、歩行者などの視点から見直し、総合的な交通体系の具体案提示に向けて検討を行います。その中で連携

A 市長 ①同研究所は総合体育館の隣に位置し、本市のまちづくりにおいても重要な立地となっています。福岡県と緊密な連携を図り、対応していきます。

③筑紫野市、大野城市との将来を展望した連携方針について。

②西鉄天神大牟田線の連続立体交差事業について。

①福岡県保健環境研究所の移転に、太宰府市はどう対応するのか。

Q 国、県、内外自治体との連携について、すぐにでも取り組むべきこととして3点伺う。

問 近隣自治体との連携をすすめよ



木村 彰人 議員

未来のまち

立体化事業について再検討していくこととしています。

③日本遺産「古代日本の西の都」が周辺6市町を加えた形で変更認定を受けており、取り組みを始めています。隣接自治体とウインウインの関係を築き、1300年の時空を超えた大宰府的な観点から、来訪者の回遊促進交通環境の向上に積極的に、つなげます。



録画映像はこちら



公明党

おばた まゆみ
小島 真由美 議員



録画映像はこちら

問 持続可能な太宰府構想の戦略は

Q 行財政改革のさらなる断行について2点伺う。

①市民生活の利便性向上と行政事務の効率化を図るため、RPAや人工知能AIを活用したAI-OCR^{※1}について、本市としての導入見解。

②戦略的機構改革の必要性を感じるが、内部の改革こそプロジェクトチームをつくり、組織基盤の強化を図っていくべきだと考える。持続可能な財政運営について現状と課題。

A 市長 ①RPA、AI-OCRにつきましては、本市とし

ましてもその有効性を認識しています。令和3年度RPAの実証実験を行い、効果的、効率的な行政運営において有効な業務ツールの一つであると再認識しました。自治体DX推

進の中で、費用と効果を検証しながら、導入も視野に入れて論点整理を進めます。

②令和4年度に庁内プロジェクトチームを立ち上げ、各種補助金の見直しや公共施設再編、まほろば号をはじめとする利用料金の見直しなどについて検討を進め、効果的、効率的で持続可能な行政運営を図る抜本的な行政改革プランの策定に取り組みます。



- ※1 RPA=決まった手順の定型業務や繰り返し行う事務作業を自動化する技術
※2 AI-OCR=紙文書を読み込み、書かれている文字を認識してデジタル化する技術



新風

ふなこし たかゆき
舩越 隆之 議員



録画映像はこちら

問 いきいき情報センター活用の今後が見えない

Q 今後のいきいき情報センターの活用と整備について2点伺う。

①いきいき情報センターの施設整備についての協議経緯とこれからの市長任期4年間の方向性について。

②現在の契約店舗は、JATA太宰府中央支店が2年、コンサルタント会社が入居するが、新たに飲食店が5年という賃貸状況であるが、他の空き店舗に関して今後契約予定があるのか。

A 市長 ①様々な要因で平成31年4月末に1階部分が空きス

ペースとなった事を受け、庁内で横断的な検討を行い令和2年4月から6月にかけてサウンディング型調査を実施し、サテライトオフィス支援事業補助金の活用と入居者募集を行いました。これからは、あらゆる世代がつながる交流拠点としての活用を計画しているところです。

②コロナの状況を見据えながら、中心市街地活性化の検討と併せて、中長期的な視点で、公共施設の再編や周辺も含めた、全面的な施設整備の可能性も踏まえ建設の在り方について検討します。





Q 令和4年度施政方針第1の戦
略「太宰府の底力総發揮構想」
の地場土産産業の創出に關し、市長は
色々な機会に地場土産産業の推進を述
べられている。そこで、太宰府梅園構
想について、特に、梅農家等への補助
について概要を伺う。

A 市長 「梅」プロジェクトの手
応えから、至るところで梅を
愛で、収穫し、グルメやスイーツを楽
しめる真の梅の町へと本市を導く太宰
府梅園構想を進め、税収、経済効果を
さらに高めるとともに、梅の生産量も
拡大していく方針であり、梅の栽培に
ついては、旅人も愛でたであろう令和
の梅というストーリー性を重視し、史
跡地を中心に、可能な限り拡大してい
きます。市内農家が梅をはじめとする
農産物をJA筑紫のゆめ畑太宰府店に
出荷する際の手数料の一部を補助する
地産地消推進補助金を令和3年度から
実施しています。この取り組みは、
「梅」プロジェクトの好循環サイクルの
一つに組み込まれています。

問

太宰府梅園構想、特に農家等への補助は



いりえ
入江 寿
ひさし
議員

宰光



録画映像はこちら

どうなっとうと？ 会派代表質問



Q 「中学校に給食がないから太
宰府市には住まない」という
人は多いと聞く。本年度当初予算で
は、中学校の完全給食実施に向けて検
討を行い早期実現に取り組むとのこ
と。そのための組織をいつ編成するの
か、導入に向けてのスケジュールは
作ったのかを伺う。

A 市長 令和4年度予算では
学校給食改善研究委員会の
委員報酬と費用弁償を計上していま
す。中学校完全給食を早期に実現する
ための方針や提供方式、実施時期等
について具体的な議論を行っていただ
きます。「太宰府市は避ける」との声が
あるのは非常に残念で、次代を担う中
学生の教育環境を充実させるため、学
校給食法に基づいた中学校完全給食を
できるだけ早く実現できるよう全力を
挙げていきたいと考えています。

問

中学校完全給食実現のスピードアップを



はしもと
橋本 健
けん
議員

太宰府市民の声



録画映像はこちら



Q 令和4年度に実施予定の道路改良工事3か所に関して、具体的な工事内容について3点伺う。

①都府楼大橋補修工事
②観世音寺土地地区画整理事業61号線道路改良工事
③関屋・向佐野線道路改良工事



安心安全のまちづくりを着実に進めよ



みやはら
宮原伸一
議員

令和宰光



録画映像はこちら

A **部長** ①橋梁の点検結果に基づき、令和4年度から7年度の4年間で、舗装や橋脚の補修工事を行います。

②交通量の増加に伴い右折車滞留による渋滞が発生していることから、交通の活性化と渋滞の解消を図るため、右折レーンを20mから70mに延伸します。

③県保健環境研究所横の片側歩道区間210mについて、県施設側に歩道を新設するとともに既存歩道部の拡幅を行い、両側歩道を整備することで、特に児童・生徒の安全を確保するものです。

ここが聞きたい

個人質問



個人質問 質問項目一覧表

議員名	全ての質問項目		掲載面
馬場 礼子	地域公共交通の活性化について	オンライン教育の現状について	51ページ
タコスキッド	トランスジェンダーの児童・生徒について	ユニバーサルツーリズムについて	
	ふるさと納税について		
原田 久美子	高齢者のためのベンチの設置について	本市の防災士の状況について	52ページ
徳永 洋介	本市の踏切整備計画について	第5次太宰府市障がい者プランについて	
長谷川 公成	高雄交差点の安全確保と右折矢印信号の設置について	コロナ禍における学習の遅れやオンライン授業について	
神武 綾	農業政策について	多様な育ちの場の提供について	53ページ
堺 剛	将来を見据えた行財政運営の在り方について		
森田 正嗣	高齢者の暮らしに関連する政策について	太宰府市自治基本条例の具体化について	
陶山 良尚	コロナ後を見据えた観光戦略について		54ページ
今泉 義文	コロナ禍での市民支援について	教育環境改善について	
	まほろば令和体操について		
笠利 毅	施政方針をゼロカーボンシティ宣言の立場から問う		

●会議の録画映像の配信を行っています

- ①インターネット上での視聴・・・市議会ホームページの「定例会・臨時会」からご覧ください。
- ②二次元コードからアクセス・・・ページに表示している二次元コードから、録画映像にアクセスできます。



問 公共交通の活性化

馬場 礼子 議員

Q 地域公共交通について4点伺う。

- ① 地域公共交通維持の取り組み
- ② 地域公共交通活性化再生法の改正の意義と計画策定の必要性及び進捗状況
- ③ コミュニティバスの広域連携に関して、まほろば号の現状、マイナス経営の原因と要因、収支改善の取り組み
- ④ オンデマンド交通について

議会を開催します。

- ③ 運行は現在市内6路線で一日の運行便数は平日138便、土曜日128便、日祝日114便です。路線拡大、運賃値下げにより、毎年1億5千万円の財政負担が生じています。市内プロジェクトチームを立ち上げ、検討を進めます。
- ④ 他市の情報を収集し本市における在り方を検討します。

A 部長 ①PR事業や地域線公共交通会議を実施して利用状況の確認、各地域のニーズの把握に努めています。

② 平成30年度から策定を進め、令和4年度より地域公共交通活性化協



録画映像はこちら



問 学校のトランスジェンダー対応は進んでいるか

タノスキッド 議員

Q 自分がトランスジェンダーなのはと自認するのは13歳前後のことが多いとされる。学校としての対応指針はあるのか。またトイレ、更衣室、髪型、制服、プール授業時の対応、メンタルサポートについて伺う。

A 理事 児童・生徒は一人ひとり違った個性を持っています。これが学校での教育活動の前提です。平成27年の文部科学省通知「性同一性障がいに係る児童・生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」を基に本市も対応しています。全学校にバリアフリーのトイレが設置

されており自由に使えます。更衣室は申し出があれば対応します。制服は令和3年度より男女を問わぬ選択ができるデザインとなっていて、髪型は校則見直しの検討事項としてあります。水泳授業に際しても個に応じた対応をします。メンタルサポートには担任、養護教諭、スクールカウンセラー等があたります。



トランスジェンダープライドフラッグ



録画映像はこちら



問 高齢者等が座って休憩できるベンチを

原田 久美子 議員

Q 新型コロナウイルス感染症の第6波は、感染規模が過去最大となる中、コロナに打ち勝つ予防策の一つとして高齢者に優しい施策の観点から2点伺う。

- ① 御笠川沿いを散歩中の高齢者が休憩するためベンチをより充実させることはできないか。
- ② バスを待っている高齢者からベンチを設置して欲しいとの要望を受けており、他市町の事例もあることから市内のバス停にベンチを設置できないか。

A 部長 ①歩道を利用する高齢者や交通弱者の利便性向上と憩いの空間の創出として有効な手段であ



録画映像はこちら

ると考えています。道路管理者が歩道にベンチを設置する場合、関係機関と道路管理上の必要性や効果的な設置の手段について協議します。

② バスを利用される高齢者の方々にとっては、必要なものと考えていますが道路交通や周辺の土地利用の支障にならないよう配慮も必要などから設置できる条件や構造、管理の在り方など調査研究します。



問 危ない土井踏切・中道踏切

とくなが ようすけ
徳永 洋介 議員



踏切道改良促進法で、太宰府市内では2か所が改良すべき踏切として国から指定を受けたが、土井踏切と中道踏切は指定を受けていない。どちらの踏切も道幅が狭く、離合するのが困難である。

土井、中道両踏切の道路整備計画の現状と方向性について伺う。



部長 本市では、踏切の安全性の確保のために、法指定されています踏切道の対策を行ってきました。

土井、中道踏切についてですが、現時点において踏切整備計画はありませんが、過去に地元自治会の要望や議員からも一



録画映像はこちら



高雄交差点について2点伺う。

①高雄交差点周辺の民地に建物が建設され、歩道幅員、たまり場が狭くなったことで危険性が高まっている。歩行者の安全確保のため、歩道幅やたまり場確保の抜本的な見直しが必要と考えるが、見解は。

②過去の一般質問で高雄交差点の右折信号矢印設置の検討を要望していたが、どのような協議がなされたか。



部長 ①高雄交

差点は非常に交通量も多く、一時的には歩道が埋まる場合があると認識しています。国道管理者、県道管理



問 高雄交差点の安全確保と矢印信号の進捗は

はせがわこうせい
長谷川公成 議員

者をはじめ筑紫野署とも協議を進め、対策を講じていきたいと考えています。

②高雄交差点の右折矢印信号設置検討の要望について、現時点では、対応車線に右折レーンが設置されていないため、非常に難しいと考えています。

前回の要望から年月も経過していることから、再度、協議を進めたいと考えています。



録画映像はこちら



問 農業の担い手のために

こうたけ あや
神武 綾 議員



農業従事者の減少、耕作放棄地の増加が進んでいる。昨年3月議会において地域水田農業推進協議会を、市の附属機関から除外するに当たり、都市近郊農業の振興及び担い手の育成等について活発な議論を展開していくとの説明があった。市としての農業振興及び担い手育成についての現状と具体的な計画について伺う。



部長 本市にお

きまして、都市化、高齢化等の影響により農家戸数は減少、耕作放棄地を含めた自己保全管理農地は年々増加しています。JA筑紫及び筑紫地区他市と連携し、ちくし農業塾を開催し、技術的支援を実施しています。就農希望者からの農地あっせんに関する相談に対しまして、耕作状況に応じて個別に農家に聞き取りを行い、可能な限りマッチングに努めているところです。



録画映像はこちら



問
持続可能な地域社会の実現を目指せ

さかい
つよし
堺 剛 議員

持続可能な地域社会の実現を目指せ

Q 将来を見据えた行財政運営の在り方について、3点伺う。

①市役所内部の経費節減や外郭団体改革等、本市の将来を見据えた行財政運営の見通しについて。

②都市計画の在り方に関して、民間によるマンション建設や宅地開発及び福岡県保健環境研究所の影響について。

A **部長** ①庁内プロジェクトチームを立ち上げ、各種補助金や公共施設再編及び各種利用料金の見直し等に関して、行財政改革プランの策定に取

り組めます。
②通古賀地区にマンション建設が2棟と坂本地区の宅地開発により、地域経済の活性化などのメリットがあります。が、これに伴う交通、教育などにおける課題も認識しています。県有施設の跡地については、福岡県と緊密に連携しながら取り組みます。

③監査事務報告書に対する認識と是正課題について。
受け止め、是正すべき事務の見直しや例規の整備に関して、スピード感を持って取り組んでいます。

④監査からの指摘を重く受け止め、是正すべき事務の見直しや例規の整備に関して、スピード感を持って取り組んでいます。

⑤人生百年時代を迎え、身体能力、精神能力の低下を見据えた市の政策



録画映像はこちら



問
高齢者の暮らし道

もり
た
まさつぐ
森田 正嗣 議員

高齢者の暮らし道

Q 高齢者の暮らしに関する政策について5件伺う。

①介護施設等のスタッフに対する市のコロナ感染予防策

②食品買入れを助ける取り組み

③外出を助ける対策

④住まいを商店や病院の多い地域に設定していく都市計画

⑤人生百年時代を迎え、身体能力、精神能力の低下を見据えた市の政策

①介護施設等のスタッフに対する市のコロナ感染予防策

A **部長** ①微酸性電解水の配布、特別支援金の給付、消耗品の支給、PCR検査の支援を行っています。

②食品買入れを助ける取り組み
③外出を助ける対策
④住まいを商店や病院の多い地域に設定していく都市計画
⑤人生百年時代を迎え、身体能力、精神能力の低下を見据えた市の政策



録画映像はこちら



問
コロナ禍の先を見据えた観光政策を

す
やま
よしひさ
陶山 良尚 議員

コロナ禍の先を見据えた観光政策を

Q コロナ感染症流行の本市観光への影響は依然として厳しい。そんな今こそ、これまでとは異なる戦略に基づく青写真を描き、コロナ後には直ちに太宰府の底力を発揮できるよう準備をしておきたい。3点伺う。

①市内観光の現状
②令和、コロナをうけて追加変更のあった観光推進基本計画
③将来を見据えた観光都市のあり方

①市内観光の現状
②令和、コロナをうけて追加変更のあった観光推進基本計画
③将来を見据えた観光都市のあり方

A **課長** ①令和3年度の年間観光客入り込み数は、令和元年度比4割減、令和2年度比では2倍強となっています。若年層

①令和3年度の年間観光客入り込み数は、令和元年度比4割減、令和2年度比では2倍強となっています。若年層



録画映像はこちら

市長 以前、職
員が感染した経



 新型コロナウイルスの新規感染者数が市内で高止まりしている状況の中、自宅療養者も増えている。家族に感染者が出た場合、その家族は濃厚接触者となり自宅待機の生活を余儀なくされる。市長は、SNSなどで直接要望があった除菌シート、石

方に安心感が生まれると考えました。支援物資は、SNS等を通してダイレクトに市民の皆様から具体的なご要望を頂き、新たな物資を加えるようになりました。支援実績は、令和4年2月末現在で225世帯、253箱です。令和4年度も継続していく考えです。



自宅療養者に対する生活物資の支援状況は

いまいずみ
今泉
よしふみ
義文
議員

部長 ①行政の
取り組みだけで





太宰府市は気候
非常事態ゼロ
カーボンシティ宣言を
行なった。

①行政、市民、事業者にはどの程度覚悟が求められるのか。

②市内の公共施設で再生可能エネルギー設備を備えた施設はいくつあるのか。

③水城小学校の校舎建て替え計画で、ゼロカーボンシティ宣言を意識した設計は予定されているのか。

④自然の光、自然の暖かさを感じられる設計を検討しており、あわせて脱炭素、消費エネルギーの削減についても意識して事業を進めています。

⑤市の公共施設総合管理計画が対象とする39施設のうち3施設に太陽光発電設備が設置されています。

⑥ギア設備の導入、次世代自動車への買い換えなどに取り組んでいたのではないと難しいと思っています。



太宰府市のゼロ
カーボンシティ宣言

笠利かさり
毅つよし
議員

プーチンはウクライナに侵攻した。こんな前世紀的な侵略戦争がヨーロッパで始まったことに衝撃を受けた。

プーチンが「核」をほのめかせば、「我々も」と反応する政治家にも愕然とした。ここでそれを言うのはプーチンの思想の肯定だ。

他方、リアルタイムで伝わるウクライナの人々の姿に、彼らを支える各国民の姿に、歴史は単に逆戻りしたわけではないと勇氣と信念を与えられる。

3月、太宰府市議会、そして県内の多くの議会が、ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議を決議した。

5月16日は「平和に共存する国際デー」だ。国連の説明をかいつまんで紹介する。

この日は、互いを受け入れ思いやり、和解を促進することを世界に呼びかけます。「平和」は、単に対立が存在しないというだけのものではありません。理解と協調、対話を通じて対立を解決するダイナミックな参加型プロセスを必要とするのです。

今もなお世界大戦は現実の可能性だと思われ知らされた。しかし、戦争を起こしてはならない。8月15日まで、その思いを新たにすると祈念の日が続く。

ウクライナの平和を願う。それはロシアの人々の、そして私たちの平和でもある。

議
会
広
報
特
別
委
員
会

委員長 原田久美子

副委員長 笠利 毅

委員 堀 剛

委員 木村 彰 人

委員 今泉義文

委員馬場礼子

委員
タコス
キッド

令和 4 年 5 月 1 日